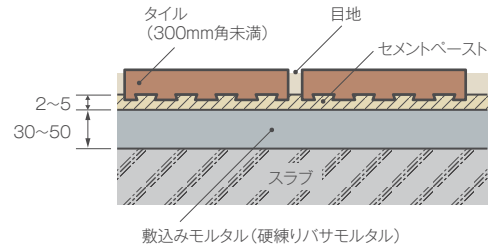


屋外床への施工

①一般床タイル張り工法

敷込みモルタルをコンクリート面にむらなく敷き均し、木ゴてなどで締め固めて平坦な下地をつくります。敷込みモルタルが未硬化の状態です。セメントペーストを掛け、その上にタイルを置き、ゴムハンマーなどでたたき押さえながら、タイルを張り付ける工法です。施工面積の比較的狭い床面へのタイル張り、300mm角未満の床タイル、モザイクタイルに適しています。

敷込みモルタル	セメント	1
	細骨材	3～4 (粒度 2.5mm 以下)
セメントペースト	セメント	1
	細骨材	—



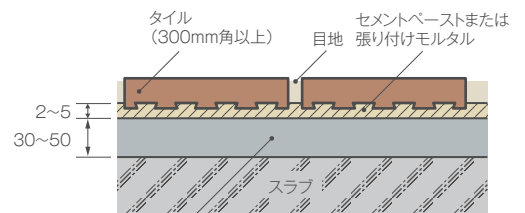
敷込みモルタル(硬練りバサモルタル)

②大型床タイル張り工法

敷込みモルタルをコンクリート面にむらなく敷き均し、その上にタイルを仮置きし、ゴムハンマーなどでたたき押さえして張り付ける工法です。セメントペーストは1枚張るごとに塗布してください。300mm角以上の大型床タイルの施工に適しています。

※大きいタイル、裏あしの高いタイルについては、改良圧着張り方式での施工をおすすめします。

敷込みモルタル	セメント	1
	細骨材	3～4 (粒度 2.5mm 以下)
セメントペースト	セメント	1
	細骨材	—
張り付けモルタル	セメント	1
	細骨材	1～2 (粒度 2.5mm 以下)



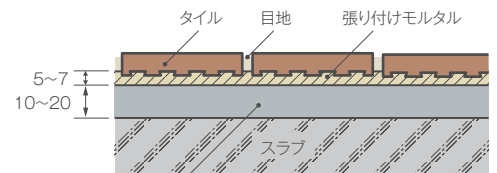
敷込みモルタルまたはモルタル下地(硬練りバサモルタル)

③床圧着張り工法

あらかじめ木ゴてで押さえしたモルタル下地を床面につくり、その上に張り付けモルタルを塗布します。これが硬化しないうちに、床タイルを張り付ける工法です。張り付けモルタルがタイル裏面に広がるように、ゴムハンマーなどでたたき押さえを充分に行う必要があります。施工面積の比較的広い床面へのタイル張り、300mm角未満の床タイル、モザイクタイルに適しています。

※混和剤はメチルセルローズが一般的です。

張り付けモルタル	セメント	1
	細骨材	1～2 (粒度 2.5mm 以下)
	混和剤	指定量



下地モルタル(木ゴて押さえ)